

100年に一度の



凶作だ! 野上和彦・画

第40回日本漫画2009展
(東京・銀座、地球堂ギャラリー) から

米 不作と暴落の懸念ひろがる

さらに民主党の選挙公約の波紋も



7月以降、長雨や豪雨、低温・日照不足がつづき、一部の野菜の価格が高くなつており、米の作柄も心配されています。民間機関のまとめでは、7月末での全国の水稲の作況は、平年を100とした指数で「96」と予想。さらに悪化する可能



民主党のマニフェストのなかで、日米FTA(自由貿易協定)を「締結」でなく「交渉を推進」と字句修正すると弁明しながら、全国からかけつけた農家に詫げる? 同党の平野達男参議院農水委員長。



性もあります。ちょうど当市でも、穂が出る大事な時期を迎えています。あいかわらずはつきりしない空模様となっています。同時に、この秋の新米の価格暴落が伝えられています。すでに収穫・出荷がは

じまった宮崎県などの超早場米が、昨年より千数百円(1割以上)も安い価格となっています。この事態を見通し、早くから警鐘を鳴らしてきたのが農民連(農民運動全国連合会)です。価格の暴落に加え、「新米が動くかどうか」(流通関係者)という声もあり、今回の米問題の深刻さは半端ではありません。このまま秋を迎えることはできません。米を作る農民がいなくなってしまうかねない事態のなかで、政府はどういう対策をとるのが鋭く問われています。総選挙を目前にして、「政府は農民を見捨てる気か」「国民の主食・米に責任をもて」の怒りを集するときです」と訴え、8月5日、農水省および各政党への要請に取り組みました。日本共産

今回の選挙は自公政権に終止符を打ち、その後の国の進路を選択する歴史的な選挙です。日本共産党は「大企業・財界いいなり」政治のゆがみをただして「国民が主人公」の新しい政治を

総選挙の投票日(8月30日)まであと3週間となりました。今回、日本共産党は小選挙区には候補者を立てず、比例代表に全力をつくします。北関東ブロックの定数は20名。現在、日本共産党は塩川鉄也議員の1議席です。これを死守すると同時に、議席増を果たすことを目標としています。そのためには北関東(茨城・栃木・群馬・埼玉)の4県で65万票が必要で、これを北茨城市に於てはめると市内で「日本共産党」の得票が1900票となります。

党の鈴木孝夫農業委員も茨城農民連の一員として参加しました。霞ヶ関をデモ行進した後、農水省との交渉をおこない、さらに200名ほどが手分けして、自民党、民主党、日本共産党に

衆院選 投票まで 3週間

日本共産党は「比例区」に全力

小泉ブーム後の悪政も思い起こし、たしかな選択を

への要請にむかいました。なお、民主党との交渉のなかでは、日米FTAを締結するとしたマニフェストについても質問があり、同党の幹部が釈明をする場面もありました。



日立で開かれた演説会 (8月2日)

めざして奮闘します。選挙後に民主党中心の政権ができたばあいは、北茨城の党市議団が現市政にのぞんでいる立場と同様、「是々非々」の立場で国民の暮らしを守るために全力をつくします。党市議団は連日「日本共産党への声を広げに広げて、自公政治を退場させよう」と訴えています。